

平成21年度 事務事業シート(建設整備事業)

事務事業名	02金城ふ頭岸壁(-10m)(改良)整備事業	コード	担当課	企画調整室事業担当
		5082302	連携担当課	(建設部)工事課、港湾工事事務所

1 事務事業の目的・目標(PLAN)

政策の体系	政策名	5安全な港		
	基本施策名	08施設の安全性・信頼性の向上		
	個別施策名	23港湾施設の機能を維持・強化する		
事務事業の概要 (整備場所・期間・規模、 総事業費・事業手法等)		場所 : 名古屋市港区金城ふ頭 期間 : 平成15年度～22年度 規模 : W54～W57 800m 総事業費: 18億円 事業手法:【補助事業】改修(特重) 施設の安全性の確保を図るため、岸壁を改良します。		
根拠法令・計画等		社会資本整備重点計画、名古屋港港湾計画		
事務事業の目的	対象 (誰を、何を)	金城ふ頭岸壁		
	意図 (どういう状態にしたいのか)	改良し、施設の安全性を確保する		
事業着手時点の評価 (費用対効果分析結果、 事業をめぐる社会情勢 の状況、期待する成果 等)		施設の改良を行うことにより、安全性を確保し、岸壁としての機能の延命化を図ります。		
活動指標	事務事業の進捗状況を測る指標	単位	算出方法(式)・指標設定の考え方	完成予定年度
	事業進捗率	%	進捗率は、全体事業費を100とした整備費の割合	平成 22 年度

2 事務事業の実施(DO)

事務事業の実施内容 <平成20年度> と 平成21年度以降、シート 作成時点までに変更した 実施内容(ある場合) (内容は具体的に)		平成20年度は、岸壁改良及び護岸改良(162m)、棧橋舗装打替え(5,485㎡)、防舷材取替(4基)、電気防食(6ブロック)を実施しました。				
		単位	平成19年度 (決算額)	平成20年度 (決算見込額)	平成21年度 (予算額)	
財源 内訳	事業費 a	千円	240,000	234,000	173,000	
	名古屋港管理組合	千円	120,000	117,000	86,500	
	国・県・市	千円	120,000	117,000	86,500	
	その他	千円				
人件費 b		千円				
職員数	正規職員	人				
	嘱託職員	人				
	合計	人				
総事業費 a+b=c		千円	240,000	234,000	173,000	
活動 指標	事業進捗率	目標	%	9.0	11.0	9.0
		実績	%	13.0	13.0	
		事業進捗率	%	68.0	81.0	90.0
		目標				
		実績				
		事業進捗率	%			
備考(補足説明等)		人件費bは事業費aに含まれています。				

3 事務事業の検証<平成20年度実績>(CHECK)

総合所見	※実施結果から課題・問題点等を整理します。		
事務事業の改善・見直しの余地	<input type="checkbox"/> 多い	<input checked="" type="checkbox"/> 少ない	※該当する項目をチェックします。
(所見欄) ※判断理由、課題・問題点等を記入します。			
<p>当初計画どおり事業進捗が図られています。</p>			

4 事務事業の改善(ACTION)

事務事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 休廃止			
取組の方向性	伸 <input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 加速	<input type="checkbox"/> 減速	<input type="checkbox"/> 延
コスト削減裁量余地	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無				

今後の改善策等(現実的かつ具体的に) ※個別施策管理シートの判定結果を踏まえ今後の改善策や取組方針を記述します。

引き続き、関係者と調整を図りながら、平成22年度の完成を目指し取り組んでいきます。